

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	2年	2	選択
担当教員			
高橋 千枝子			
G (現代ビジネス学科)	S (専門科目)	MA (医療)	109 (基礎・入門科目)

授業のねらい (概要)	<p>・この授業は、ドクタークラーク (医師事務作業補助者) の役割・心構えを理解し、医師や病院スタッフとのコミュニケーションの方法など身につけ、さらに様々な診療記録を読解して医師の事務作業を代行・補佐できる専門的な知識とスキルを学びます。</p> <p>・授業の中で他者と協働できるチームワークとリーダーシップならびに企業組織や地域社会における問題解決ができる能力を修得し、医療人としての資質を磨く。</p> <p>*原則として、受講者はすでに「いりょうじむの学習経験が有り医療事務管理士試験を経験している方に限りません。</p>
授業計画	<p>第1回</p> <p>【遠隔】薬の基本知識+薬事法 (医薬品の定義と使用目的、販売されるまで、法律、薬事法、名称と分類、薬理の基礎)</p> <p>予習 (時間) : 教科書の指定箇所を自主学習し、薬の基本知識や薬事法などについての事前チェック。理解できない箇所のリストアップ。(120)</p> <p>復習 (時間) : 授業で扱った項目の再確認を行い、理解度をチェック。次の授業へ向けての勉強。(120)</p> <p>第2回</p> <p>【遠隔】実務演習</p> <p>予習 (時間) : 教科書の指定箇所を自主学習し、今まで学んだ項目について事前チェック。理解できない箇所のリストアップ。(120)</p> <p>復習 (時間) : 授業で扱った項目の再確認を行い、理解度をチェック。次の授業へ向けての勉強。(120)</p> <p>第3回</p> <p>【遠隔】診療録の記載事項・院内帳票作成 (診療録の記載について、処方箋・注射指示・実施記録票などの記載について) 各種検査などの依頼票</p> <p>予習 (時間) : 教科書の指定箇所を自主学習し、診療録の記載など事前チェック。理解できない箇所のリストアップ。(120)</p> <p>復習 (時間) : 授業で扱った項目の再確認を行い、理解度をチェック。次の授業へ向けての勉強。(120)</p> <p>第4回</p> <p>【遠隔】診療録の記載事項・院内帳票作成 (診療録の記載について、処方箋・注射指示・実施記録票などの記載について) 各種検査などの依頼票</p> <p>予習 (時間) : 教科書の指定箇所を自主学習し、診療録の記載など事前チェック。理解できない箇所のリストアップ。(120)</p> <p>復習 (時間) : 授業で扱った項目の再確認を行い、理解度をチェック。次の授業へ向けての勉強。(120)</p> <p>第5回</p> <p>【課題】実務演習</p> <p>予習 (時間) : 教科書の指定箇所を自主学習し、診療録の記載など事前チェック。理解できない箇所のリストアップ。(120)</p> <p>復習 (時間) : 授業で扱った項目の再確認を行い、理解度をチェック。次の授業へ向けての勉強。(120)</p> <p>第6回</p> <p>診療録の記載事項・院内帳票作成 (診療録の記載について、処方箋・注射指示・実施記録票などの記載について) 各種検査などの依頼票</p> <p>予習 (時間) : 教科書の指定箇所を自主学習し、診療録の記載など事前チェック。理解できない箇所のリストアップ。(120)</p> <p>復習 (時間) : 授業で扱った項目の再確認を行い、理解度をチェック。次の授業へ向けての勉強。(120)</p>

第7回	<p>実務演習</p> <p>予習（時間）：教科書の指定箇所を自主学習し、診療録の記載など事前チェック。理解できない箇所のリストアップ。(120)</p> <p>復習（時間）：授業で扱った項目の再確認を行い、理解度をチェック。次の授業へ向けての勉強。(120)</p>
第8回	<p>各種診断書・証明書・申請書・確認問題（診断書等文書記載に付いて、各種診断書、死亡診断書、死体検案書（死亡届）</p> <p>予習（時間）：教科書の指定箇所を自主学習し、各種診断書・証明書など事前チェック。理解できない箇所のリストアップ。(120)</p> <p>復習（時間）：授業で扱った項目の再確認を行い、理解度をチェック。次の授業へ向けての勉強。(120)</p>
第9回	<p>各種診断書・証明書・申請書・確認問題（診断書等文書記載に付いて、各種診断書、死亡診断書、死体検案書（死亡届）</p> <p>予習（時間）：教科書の指定箇所を自主学習し、各種診断書・証明書など事前チェック。理解できない箇所のリストアップ。(120)</p> <p>復習（時間）：授業で扱った項目の再確認を行い、理解度をチェック。次の授業へ向けての勉強。(120)</p>
第10回	<p>【課題】実務演習（アクティブラーニングとして実際に病院訪問をしてドクタークラークがどのように活躍しているのを見学してくる。）</p> <p>予習（時間）：病院訪問するための、情報を事前チェックして質問項目などリストアップしておくこと(120)</p> <p>復習（時間）：授業で扱った項目の再確認を行い、理解度をチェック。次の授業へ向けての勉強。(120)</p>
第11回	<p>各種診断書・証明書・申請書・確認問題（診断書等文書記載に付いて、各種診断書、出生証明書（出生届）、医療保険・介護保険関係の文書、主治医意見書）</p> <p>予習（時間）：教科書の指定箇所を自主学習し、各種診断書・証明書など事前チェック。理解できない箇所のリストアップ(120)</p> <p>復習（時間）：授業で扱った項目の再確認を行い、理解度をチェック。次の授業へ向けての勉強。(120)</p>
第12回	<p>各種診断書・証明書・申請書・確認問題（診断書等文書記載に付いて、各種診断書、出生証明書（出生届）、医療保険・介護保険関係の文書、主治医意見書）</p> <p>予習（時間）：教科書の指定箇所を自主学習し、各種診断書・証明書など事前チェック。理解できない箇所のリストアップ(120)</p> <p>復習（時間）：授業で扱った項目の再確認を行い、理解度をチェック。次の授業へ向けての勉強。(120)</p>
第13回	<p>各種診断書・証明書・申請書・確認問題（診断書等文書記載に付いて、各種診断書、出生証明書（出生届）、医療保険・介護保険関係の文書、主治医意見書）</p> <p>予習（時間）：教科書の指定箇所を自主学習し、各種診断書・証明書など事前チェック。理解できない箇所のリストアップ(120)</p> <p>復習（時間）：授業で扱った項目の再確認を行い、理解度をチェック。次の授業へ向けての勉強。(120)</p>
第14回	<p>実務演習</p> <p>予習（時間）：教科書や、今までの授業の再確認し、理解度の低い項目や曖昧な点などリストアップ。(120)</p> <p>復習（時間）：授業で扱った項目の再確認を行い、理解度をチェック。次の授業へ向けての勉強。(120)</p>
第15回	<p>【課題】まとめ</p> <p>予習（時間）：授業で扱った項目の再確認を行い、理解度をチェック。期末テストへの総復習をする。(120)</p>

	<p>復習（時間）：期末テスト・ドクターオフィス・ワークアシスト資格へ向けての総復習をする。 (120)</p> <p>第16回</p> <p>第17回</p> <p>第18回</p> <p>第19回</p> <p>第20回</p> <p>第21回</p> <p>第22回</p> <p>第23回</p> <p>第24回</p> <p>第25回</p> <p>第26回</p> <p>第27回</p> <p>第28回</p> <p>第29回</p> <p>第30回</p>
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	<p>1. 基礎的知識を身に付けており、学んだことを発信できる能力を身に付けている。</p> <p>2. 実践力を身に付け、組織において協働できる能力を身につけている。</p> <p>【身に付くスキル】</p> <p>協働力・発信力</p>
到達目標	ドクタークラーク（医師事務作業補助者）としての能力を身につけ、医療機関で医師の事務補助ができる。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	提出課題については、修正などを記入の上返却します。
履修上の注意	<p>医療人、病院勤務者として医師を事務で支えるやりがいのある仕事です、さらに急性期の病院では、なくてはならない人であり多くの病院でドクタークラークを必要としています。その仕事をするために積極的に授業に取組み、大切な医療法規・医師法など医学全般の事務知識を学び能力、資質を高めて、医療機関で医師の事務作業をサポートが出来るドクタークラークを目指してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ドクターズオフィスワーク アシスト検定試験」を受けること。受験料は7500円必要です。 ・一年生で医療事務を学んでおくことが必要である。
成績評価の方法・基準	学修意欲（30%）、課題提出（20%）、定期試験（50%）
教科書	教科書については、別途指示致します。
参考書・教材	
備考	<p>講義科目／実務家教員による授業 *状況に応じて授業の内容に変更があります。</p> <p>第5回 診療録の記載事項・院内帳票作成（診療録の記載について、処方箋・注射指示・実施記録票などの記載について）各種検査などの依頼票など教員の指示によりカルテから作成し提出。</p> <p>第10回 アクティブラーニングとして実際に病院訪問をしてドクタークラークがどのように活躍しているのを見学し、今後の進路に役立つための資料にする。</p> <p>第15回 各種診断書・証明書・申請書・確認問題（診断書等文書記載に付いて、各種診断書、出生証明書（出生届）、医療保険・介護保険関係の文書、主治医意見書）を教員より出されるカルテより作成し、最後の集大成として完成させ提出。</p>
教員との連絡方法	メール（アドレスは授業内で周知する）